(十四日夕刊)
磐城新聞
休刊 大祭日の翌日 第三日曜
定價（壹枚二錢 壹ヶ月五十錢 郵稅十錢）
廣告料（一行五十錢指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人 遠沼龍輔
發行所 福島縣平町 磐城新聞社

平稅務署から特に 納稅者へ注意
營業及所得申告で 特典に漏れるな

平稅務署では管內全部の營業收益稅及第三種所得納稅者に對し來月十五日までに提出すべき營業純益金額及所得金額の申告書用紙を配付したがこれが申告に際しては左記各項を注意すべきであると

△申告注意

一、所得の申告、戸主世帶主ばかりでなく同居家族の分も合算して所得高が一千二百圓以上あるものは住所地又は居所地を管轄する稅務署に申告すべきものである

二、乙種資本利子の申告 所得一千二百圓以上のものが其の所得中に非營業貸金の利子又は預金（銀行預金を含ます）の利子あるときは所得の申告と同時に申告をなすべきものである

三、控除の申請、所得總額三千圓以下のものに本年三月一日現在、同居の戸主及家族中老幼不具廢疾者一人に付百圓づゝその所得から控除される幼者は十八歲未滿（明治四十四年三月三日以後に生れたもの）老者は六十歲以上（明治二年三月二日以前に生れたもの）である

四、期限、第三種所得金額乙種資本利子金額の申告は三月十五日限りである前記の控除申請もこの所得の申告と同時に提出すべきものである若しこの期限を失すると折角與へられた控除の恩典を受けられない

營業純益金申告

その營業純益金（各營業各營業場の純益を合算して）四百圓以上であれば營業收益稅がかゝる納稅義務者は三月十五日迄に營業の種類營業出所地純益金額及純益算出の基礎を詳記して申告せねばならぬ、期限[illegible]すると營業用の土地[illegible]する地租額の控除を受けられぬ

四倉町長改選 無期延期
新妻氏派優勢

石城郡四倉町長改選町會は十一日午後一時から同町役場に於て開會出席議員十五名再選派と非再選派に亘り論議されたが非再選派は更に四倉電氣會社長新妻盛氏の一派と現助役派とに分れ何れもその主張を固持して讓らずために同日の町會は無期延期となつたが目下新妻派最も優勢と見られてゐる

飛ぶ樣に賣れる 少年の就職口
更に力瘤をウント入れ 大馬力の紹介所

◎職業紹介所では來る三月小學校を卒業して就職する少年のために特別紹介をなすべく目星しい就職口と思はれる官衙、銀行會社、商工業家等に求人口開拓の依賴狀をおくり一方小學校側と連絡をとつて求人先の開拓をつゞけて來たが求人の申込は案外好調で今後卒業期の近づくにつれて一層申込があるものと見られ、殊に官衙銀行會社等の給仕の申込がいたつて少いと云ふから見てこの方面からの求人數も相當多人數となるものと想像されるので例年にない求人口數に達する見込であるが之迄の求人先は商店員と徒弟の二つが大多數を占めてゐる一方求職の申込みは目下のところ一向にすくないが紹介所では少年の志望は卒業間近になつて漸く決めるといふやうな關係上卒業期後になつて一齊に持ち込む事になるだらうといつてゐる、從來の統計表をひらいて見ると求人は徒弟、店員といふやうなものを多く望んで來るのに求職少年の方は大部分給仕事務見習と云ふやうなものを希望するので兎角求人求職双方の希望が一致せず申込みの數の割合に就職數が少くなかつた嫌ひがあつた

民謠漫談(十三)
抱夢生

本縣の謠ひは兎も角大道も同じ上州育であれば八木節は相當秀でたる者であることは當然である、只私の恐るゝ所は地方特有の藝術を東京へ紹介する際に先祖傳來の訛りや技巧を態々取り除き東京風にもどして紹介する事である、そうしなければ都會人には判らず隨つて收入の點に關係するだらうが田舍育ちの唄ひ手が無理から東京辯を眞似て小奇麗に造りたがる遂にローカルカラーが失くして仕舞ふといふ結果にならうと思ふ。民謠を聞かうと思ひながら長々して横道へ入つた、唄の種類に關せず私の好きなものを並べて私の好きな順序に等級を附して見やう。

槍錆（端唄）御嶽山節（俚謠、信州伊那郡の酒席に唄はれる）金崎節（俚謠、本場陸中の釜石なれど越後佐渡地方に流行盛である）潮來節（俚謠、茨城縣猿島郡潮村が本場、村や娘踊りにつくもの）出雲節（俚謠、本場は安城、安城節のこと）天神囃し（民謠、越後の小千谷が本場、祝儀の席にて唄ふもの）新潟縣は民謠の種類極めて多く佐渡おけさ米山甚句等の傑作多けれ共しんみりした妙味あるものは天神囃に勝つものが聽かぬ、以上の唄を以て佳調の部とする。

伊豫節（俚やう、本場四國）伊豫、其の節美妙である、端唄の伊豫節と混同してはいけない）木遣り（俚謠、本場、東京深川の木場の消防夫が多く唄ふ、一說に越後にて冬期山から材木を曳き出す時往時唄ふたものであるとも云ふ）馬方節（本場、秋田縣鹿角郡、至る所に歌はれ群馬縣に最も行はる）相馬流れ山（俚謠）本場は福島縣の相馬で二邊返しと共に有名である以上 歌を以て秀逸の部とする。

二上り新內（端歌、文句略す）追分（民やう、人皆知れる所なれば略）

さんさ時雨か茅野の雨か音もせで來て濡れかゝるしよんがいな

雉子の雌鳥か小松の下で夫を呼ぶ聲千代〳〵と、しよんがいな

四海波風納まる御代はかれ巖に龜舞ひ遊ぶ、しよんがいな

ここは宮城縣いさんさ時雨である（民やう、伊達正宗公が朝鮮征伐の凱旋祝ひの歌であると云ふ

貨物の輸送では 綴驛が第一位
乘降客さへも激減した 前年の石城各驛

平稅務署では同署管內平驛外十驛の昭和三年中に於ける貨物發送到着數量並乘降客人員について調査をなしたが、それによると貨物の發送は綴驛が百一十五萬八千六百五十二噸を筆頭に總噸數二百四十萬八千六百噸、之を前年に比較して見ると四萬五千噸 減少る、次に到着は平驛が二十五萬五千五百四十八噸が最高、總噸數六十一萬一千二百十六噸、之を前年の八十萬四千三百十四噸に比して見ると實に十九萬三千噸の減少である、發送の重なるものは石炭にあつて之が減少は石炭の不況を示すものであり同時、貨物の到着は地方に於ける物價消費力の衰頽を現すもので、何れも不景氣を如實に物語つてゐるが、更に乘降客を見ると乘車人員は二百九十五萬四千百三十八名、降車人員は二百八十一萬九千九百四十名で、前年と比較して乘車人員は五萬九千六百四十名、降車人員は十六萬九千七百十二名の大激減を見てゐるこれは沿線の自動車發達が相當に原因してゐる事はいなめないが不景氣から來つてゐる事も亦爭實である

第三校入札
けふ平町で執行

平町では既報の如く今十四日午前十一時から問題の第三小學校新築土盛工事請負入札を施行したれ此れに先立ち學務委員會及小學校新築委員會を召集し土盛工事計劃最後の決定を爲した

產馬畜產總會
先き立つて評議會

石城產馬畜產組合總會は來る十八日平町元郡役所に於て開會するが午前中は評議員會を開き午後より議案として四年度組合經費豫算、役員の補欠選擧の件、業務規定改正の件外十四件を協議すると

馬匹猶餘檢查

石城郡產馬畜產組合では今十四日午前十時から平町元郡役所に於て馬匹の猶豫檢查を爲したが檢查官は縣竹中技師であつた

明日の吉凶
舊曆一月六日
新曆二月十五日

講談

▲一白 遠き未來を案ずるよりも今日の無事を祈れ▲二黑 寒暑も一時の苦しみ融和の道も又來るべし▲三碧 急がず油斷なければ無事に峠を越ゆるを得▲四綠 外見を飾らず實利を本旨として精勵すべし▲五黃 困苦は常と思ひ自ら勵まし皆も勵ますべし▲六白 平凡も終るともあせりて失敗を招くこと勿れ▲七赤 勢ひに任せ妄進する時に脫線することあり▲八白 甘言を以て誘ひ來るとも決して乘るべからず▲九紫 慾は捨てゝも禮は重んずべし

幕末 [illegible]

(159) 渡邊默禪作 宮野歌春畫

「いや、遺言に苦情を言ふのではない、こんな譯の解らぬ遺言を書かせた人間に私が思ふだけのことを言うて聞かせるのだ、第一こんな書附かゝせる法はない」

イヤ間違つてゐる、間違つてるともそうだらうぢやないか、先妻に對する義理といふことを知つてゐるなら、自分の子はどうならうとも、先妻の子供を引立てゝそれに花を持たせてやるのがこれ女の道だ、世間一般の人情だ、それに何だ自分の腹を痛めた子は可愛が他人の腹から出來た子供なら憎い、假令長男であらうが長女があらうがそんな事は無頓着だ、ドシ〳〵家を追ひ出して自分の腹に出來た子に跡をとらせたいといふやうな横着なひねくれた圖太いあつかましい女ならそれこそ離緣でも何でもして[illegible]き出した方が可い、不都合千萬な、此の近江屋かい眼玉の黑い中はいかなこつてもそんな我儘をさせては置かれません、此の藤屋の不利益になるやうな遺言狀なら引裂いて燒いて了ひなさいッ」

と喝破した。是れ正義の叫である。內兜を見透かして、そう言つた譯でもなく只だ萬が勸兵衞をそゝのかして自分の利益になるやうな事ばかり書かせたものであらうと睨んだのであるがお萬派に取つては何だか此方の秘密を看破つたのではあるまいかと內々薄氣味惡く感じた、と濱之助は一層冷然たる態度で

「貴君は何か側から楚きつけてこんな遺言狀を書かせた者でもあるやうにたつしやるが、それは一体誰をさして言つしやる？お萬のことでござるか、お萬」

とふりかへつて

「おまいそんな覺があるか」

「飛んでもないことです」

とお萬は泣顏をあげて

「私は御當家の利益になれかしと朝夕念じて及ばずながらも骨を折つて居りこそすれ、自分の子に跡を取らせたいばつかりで側から旦那を焚きつけて遺言狀を書いて戴くなんて、そ、そんなあつかましい腐つた者はみじんもございません、な情ないことをおつしやいます、殘念でございます」

ーとしやくり上げて

「宜しうございます、それでは私し今日限りお暇を戴きまして、寧そのことにあ〳〵、尼になりまする、どうぞ跡の所はお雪さんなり勘太郞さんなりに相續させて宜しい樣に遊ばして下さい、わ、私は亡夫の菩提を弔つてた上げさい、いたせば、それでよいので最う此の世に望もございません皆さま失禮でございますが、是でお暇を仕ります。」

と辭儀をして立上つたのに一座はあつと驚いた。と濱之助が

「コレ待てッ」と止めていかれる眼にはたと睨んだ

「血迷つたか此の莫迦奴ッ成程尼になつたらお前の潔白は立つであらうがその潔白は誰に見せるのだ、近江屋さんにか、近江屋さんは尼になつた所を見られたらさぞきを柏つてお喜びになるだらうが、それでは外の御親戚に對しても濟むまい、外のた方は何ともたつしやらぬぞ、たつしやらぬ所を見ると別段苦情はないので只々此藤屋が立行くやう、立行きさへすればそれで御滿足なのだ、然るに近江屋さん一人に對しての意氣張りか大切の遺言に背いて家を棄て、子を棄て、自分の役目を忘れ、御親類方への義理を忘れて、尼になるといふのは何事だッ、馬鹿者奴ッ、控へろッ、近江屋さん一人が何と言はうと、そんな苦情の通る場所でない、笑つて開け、笑つて開けッ」と叱りつけると

「はい」たお萬は手を突いて恐入つたといふ風情。

三盆玉炭のお奬め

三井物產會社ガ多年ノ研究ノ結果專賣持許ヲ得タ最モ文化的ノ木炭代用ノ高級燃料デス

□無煙無臭デ、火付ガ早ク火持チ良ク、火力ガ強ク
□常ノにやきニハコンナ便利ナ品ハアリマセン
□ソレデ値段ハ大變お安ク木炭ノ三分ノ一デ充分間ニ合ヒマス
□ドンナニ喰はずきらいノ人でも一度使ヘバ必ズ御氣ニ召スノガ此ノ玉炭ノ特長デス

値段ハ壹箱金貳圓
個數ハ約八百個內外

御申越次第見本ヲ持參シテ御覽ニ供シマスカラ御申越下サイ

平驛前 阿部石炭商店 電話二三七番

外科 婦人科 內科 X光線科
外科一般 耳鼻科 花柳科 婦人科 產科
赤心堂病院
平町田町（電四七五）

電燈より接續してすぐ寫る 家庭活動寫眞
パテーベビー活動寫眞機
映寫器 八〇、〇〇
撮影器 六五、〇〇
フヒルム 一本 二、〇〇 二、五〇
生フヒルム 一本 一、〇〇
市內はお伺ひして御覽に供します
御申越次第カタローク進呈
パテーベビー社代理店
平町二丁目 西村屋藥舗 (長)電話三番

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平町五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵金物問屋 (久) 釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番 一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は(久)の生命なり

內科 小兒科 其他一般（入院隨時）
前田醫院
植田町本町（電話一二四番）
前田清美
（看護婦見習優遇募集）

名篇映畫巨彈連發
プログラム
松竹提供映畫……監督長尾史錄 主演 市川右太工門
血淚
何處迄も常闇流轉の人生の沙漠を父の仇を尋ねるため…歌川伴侶には血淚悲壯の日が
松竹蒲田大作……監督池田義信 主演 栗島すみ子 新井淳 結城一郎
青春の小徑
紅いの花散る青春の夢…田舍乙女の戀と淚の一大交響樂……
日活特作……義士三部曲の一篇 主演新妻四郎 監督池田富保
不破數右工門
定評ある新妻の不破數右工門……絕の自信 確固たる信念絕對名作
十四日 十五日 替り 大入滿員御禮 料金普通
平館

內臟外科 骨關節外科 專門 藤本順
整形外科 產科 婦人科 院長 木村寅次郎
平町新川町 外科 婦人科 木村醫院 電話一六四番

診察無料
如何なる重患でも直ちに癒る三丁目の大谷へ御出下さい
院長博士 敬白
大谷時計病院 電話一九番

四十二票の大差で 根本氏（政友）大勝
けふ午前十時三十分 貴議補缺戰結果

石、双、相の本縣第三分會の貴族院多議補戰は昨報の如く午後三時諸橋久太郎氏の病氣に依る棄權一票を除き廿七名全部の投票終了したので分會長佐瀬農商課長以下山崎與三郎、江尻博孝、門馬貞紀の三立會人等が付添投票函は縣廳に送られたが此れが最後の運命を決すべき選擧會は今十四日午前十時から福島選擧會場に於いて加勢知事以下列席の上開票開始された結果

（當選）百十五票　根本祐太郎氏
（次點）七十三票　大島要三氏

即ち四十二票の大差を以つて政友派の根本祐太郎氏が大勝當選と決定した

不審男が 墓口一個 平署で取調べ

平町松ヶ岡公園附近を數日前から徘徊してゐる擧動不審の浮浪人体の男があるのを昨十三日平署の森刑事が發見平署に引致の上嚴重取調た處風体に似合す現金廿餘圓入りの墓口一個を所有してゐるので愈々不審と睨み引續き嚴重取調中であるが此奴は群馬縣生れ山本梅吉(三四)と自稱し墓口は公園院近で拾得したものであるとのみ他は一切口を緘してゐるので指紋寫眞を撮つて各地に照會身元其の他を調査中であるから今明中に正体を突止められるものと思はれる

愈々來る十七日に 磐城 劍道會發會
高野、中山兩氏も臨席 役員の氏名決定

石城郡地方の劍道愛好家が顯古の御大典を記念すべく磐城劍道會の創立を計劃し此れが準備に奔走中であつたが愈々來る十七日午前九時から中町舊石城郡會議室に於いて第一總會を兼ねて劍道會發會式を擧行する事に決定したが當日は我國劍道會の第一人者範士高野佐三郎、中山博道兩氏を始め同小澤愛次郎教士沼田孫三郎、横松勝三郎、富田長太郎、飯塚儀內、小川文章等の高段者が大擧列席する筈で、因み同會の役員は次の如く決定發表された

△（會長）加藤丈夫（副會長）小野寛美（幹事）鈴木忠正、澤田榮、山部隆雄、山野邊庄吉、七海寅十、高木善枝、藤井一、松本孝作、酒井忠太、水本泰（顧問）唐土磐中校長、猪狩平署長、後藤植田署長、四家在郷軍人聯合分會長、諸橋柔道會長、伏見平町長、吉田平商校長、水谷四倉署長、山崎平分會長、漆野入山所長、下野古河所長、菅原磐炭所長、松本茂太郎、佐藤恕、室直（評議員）大塚保、墳操外二十名　（以上）

兒童と活動寫眞 有益、有害の二樣を 平署の撰擇方針

平警察署では映畫の兒童精神、生理上に及ぼす甚大なる影響を惧れ各小學校當局と連絡をとり兒童の活動寫眞物に對し深甚の注意を拂ひ上映々畫の檢閲には殊に嚴重なる鑑査を怠らないが方映畫によつて受ける敎化的利益も見逃す事が出來ない、今映畫の選擇について利、害二樣のものを擧げれば左の如くである

有益と認めらるべき點

一、地理、歷史、理科學上の知識を與へ教授上との補助となる
二、義士節烈、偉人、英雄孝子の傳記により、勸善懲惡の一助となり道義剛毅、勇武の精神を養成する。
三、心情を娛ませ、感情の陶冶に資する
四、趣味常識の養成に資し通俗敎育上可なり
五、實物、實景の直觀的印象に依り知識確實にし理解を容易ならしむ
六、說明を助け趣味を徹底せしめる
七、最新の科學的知識を與へ工夫發明の動機を起さしむ
八、外國人の長所を感得し我國人の短所を補正する
九、知識欲を盛んならしむ
十、多數者集會を促すの具となる
十一、言語動作を敏活ならしむ
十二、長時間を要せず娛樂となる

有害と認むべき點

一、人格低劣なる說明者の野卑なる言語を模倣する
二、深更に及ぶを以て睡眠不足を來し、心身を疲勞せしむ
三、強き光線の刺激に依つて視覺に障碍を與ふ
四、惡計奸策を示し犯罪乃至惡戲の動機を作る
五、場內の設備不完全にして換氣不充分なるに依つて非衛生的である
六、金錢時間浪費の惡習を養成する
七、卑猥なる行動を見、惡感化を受く
八、輕佻浮薄にして投機的冒險的の行爲を挑發する
九、外出を多からしめ、學業を怠らしむ
十、妄想的にして非科學的である
十一、殘忍性を誘發する
十二、映畫の非敎育的なること
十三、傳染病の媒介所となる
十四、男女接近の機會を多からしむ
十五、不良の徒と交際する機會を與へる
十六、規律ある生活を破壞する
十七、注意力認識力を散漫ならしめる
十八、社會の暗黑面に好奇心を誘ひ以て品性を墮落せしめる
十九、間食の弊を來す
二十、有害なる實感を以て青少年の興味を牽き活動寫眞の觀覽に耽らしめる
二十一、純正なる感情の發達を阻害する
二十二、或る種の西洋物に依つては國民道德に反する
二十三、姿勢の不規律より生理的障害を來す
二十四、喫煙飲酒の弊を作る

十萬圓が出せれば 鮫川江筋は復活
問題は此の一點に集り 灌漑民と一悶着

石城郡內方に於ける唯一の灌漑用水路である鮫川江筋の復活は同方部の產業開發に至大な關係があり同江筋組合、關係各町村では復活の實現を圖り縣當局並に水利權の所有者である鮫川水電に對して陳情、交渉を重ねて來たが未だに具体的方策もたゝず

更に一段の實現運動をなす事になつたが、同組合の管理者本縣伊藤學務官は鮫川水電社長荒川淳氏と會見し江筋の復活について協議を重ね、伊藤管理者は水量二百個の中三十五箇を江筋に流下し水電は殘餘の百六十五個を使用する事とし更に會社では江筋の復活工事費として金十萬圓を支出して貰ひたいと要求したが、之に對し會社では重役會を開き審議の上確答する事になつた由である

此の要求が通れば同江筋の復活は簡單に出來る事になるのであるが鮫川水電は第二回株金拂込の際株主總會で會社の設立無効を騷がれた程內容が貧弱で十萬圓の提供は到底實現せざるものと豫想されてゐる關係上此の問題を解決すると意氣込んでゐるが、目下の處各町村では農繁期の五月頃同江筋の復活は容易な事ではなく結局組合並に關係町村では水利權の所有者である鮫川水電と爭ふ結果になるものと豫想されてゐる

錦村信用組合

石城郡錦村信用組合創立總會は十一日の紀元節をトし開催の筈であつたが各種準備の都合上十四日午後一時より同村小學校に開催役員選擧等を行ふ筈である

植田武德會 會費徵收方改正

植田武德會分會では從來各會員より年五十錢の會費を徵收して維持して來たが近來脫會者多く青年の入會極めて尠き處から分會長植田署後藤署長は改善策を考究し徵收方法を撤廢し各町村より町は年二十圓村は十圓の維持費補助を年々繼續的に支出せしむる事とし豫て各町村長宛會員を代表して請願書を提出した

病む恩師の汗に 捧ぐ教子の情
近頃殊に珍らしい 植田町の美談

石城郡錦小學校訓導野木正雄氏は目下某病院に入院加療中であるが植田町の留守宅妻女の許へ先頃夫君が永の病氣でさぞかし種々の不自由であらうと木炭を鐵道便で送つて來た者があつたが差出の人の名もない處から不審し內々調査中皆川源三郎と稱する青年が若干の金を持參見舞として差出したので先の炭の贈り主も同人と判明するに至つたこの青年は野木氏が石城郡磐崎村第二小學校奉職中大正十一年度の卒業生で恩師の永らくの病氣を知り留守宅に同情し同期生の瀧ツルヨと發起し三十人の同級生より醵金したもので一面野木訓導の敎へ兒に對する人情味の豐さも窺はれるが青年子女の報恩觀念がやゝともすれば忘却され勝の今日近の美談とされてゐる因に野木氏も近く退院出來る事となつてをりこの厚意に涙してゐると

病を苦にし 娘子の投身 きのふ赤井で

石城郡赤井村理髮業光滿四女伊藤はつ(三〇)は去る十一日午後七時頃家出行衛不明となつたので家人が大騷ぎを演じ近所の人々を賴んで搜査中十三日午前六時頃同村字畑子澤地內の池に溺死体が浮きあがつて居るのを通行人が發見平署に屆出でたので係官出張檢視の結果はつなることゝ判明死体は家人に引渡した、同人は蓄膿症を患ひ平町大和田醫院に通ひ加療中であつたが急激に精神に異狀を呈してゐた結果と判つた

海軍志願合格者 內定したもの廿四名 平署管內の氏名

石城郡內に於ける今年度海軍志願兵檢査は平町元郡役所會議室に執行した事既報の如くだが平署管內の檢査合格者內定のものは左の二十四名である

（平町）稻葉清、齊藤正丑（內郷）宮川誠、西村武、澤田穗、吉田貞俊（湯本）宮本武（磐崎）酒井米也、池田巖、矢內吾雄（江名）阿野時義（神谷）鵜沼時四郎（好間）佐藤義則、鈴木榮作（箕輪）遠藤喜作熊坂森要（永戶）草野正逢（三坂）吉妻祐信（赤井）佐藤森義、五十嵐敏夫（平窪）鈴木菊一（下小川）鈴木半造　以上

平銀の改稱發表 愈々明後十六日から
各支店 出張所長 任命

平銀行が常磐銀行との合併交渉成立に依つて整理一切の完了と主務省に手續き中の合併が既報の如く正式認可を見たので從來の平銀行本支店は愈々來る十六日を以て全部常磐銀行の支店及出張所と改稱することに決定發表されたが改稱決定と同事に平支店長以下各支店長及び出張所主任も次の如く任命發表された

即ち平支店には茨城縣古河町支店長中村梅三郎氏四倉出張所主任兼中支店長代理として平銀行書記松本健氏、勿來町支店長は現在の山本保氏居据り湯本町支店長には前笠間の支店長谷田部宗造氏、原町支店長には前磯濱支店長幡谷藏次氏が榮轉、浪江出張所は山森正保氏小高出張所は眞木修氏が平銀當時から引續き居据

公有地を 勝手に使用 平町で調査

平町役場では昨年來公有地の調査を行つて居るが漸くその半分の調査が出來た今日までに調査した結果に依れば右公會地を個人が使用して居る處が相當あり甚だしきは公有地に十藏を建てるとか屋敷の關係から庭園を築くとかさうしたものが大分あり然もこれ等の連中は何づれも有產者で同時に町內の有力者であるため町當局も、うつかりした事も出來ず手を燃いて居るが近くこれ等の者に對してはそれ〴〵双省知警告を發する筈である

鱈腹呑んで 金は無い 又も僞の大盡

平町字南町飲食店鹽屋本店方に昨十三日午後九時頃登樓した一見會社員風二十五六才前後の青年が酌婦を相手に豪遊を極めいざ勘定と言ふ時になつて金は一文も持つてゐないと言ひ出したので鹽屋方でも餘りの圖々しさに呆れ返へり平署に屆出たが此の青年は東京市日本橋文藝誌社外交員佐藤春一(二七)と自稱し懷中には直に無一文で目下嚴重な取調を受けてゐる

山火事 內郷の六十町

石城郡內郷村白水地內山林から十三日午後一時ごろ出火折柄の烈風に煽られ見る〳〵內に延燒今や人家が危險に頻して居るので附近各村の消防組青年團員總出動消火に努めてゐる現在のところ燒失した山林面積六十餘町歩で一時は烈風のため消防組も近よれず傍觀するより外無かつたが附近各町村の消防組及青年團、各炭礦の私設消防組員が驅け付け消火に努めた結果四時頃に至り漸く下火となつたが燒失した處は內郷村浪花、川平、三光道の字に亙りその大部分は燒失した

螢雪無休十ヶ年 來る三月の卒業の生徒 磐女校三名表彰

平町縣立磐城高等女學校卒は今年三月に同校を巣立つ卒業生中在校四ヶ年間の無缺席者を表彰することになり目下調査中であるが本日もでに調査した處に依ると小學校六ヶ年女學校四ヶ年合計十ヶ年の長年月に亘り一日の缺席もなかつた生徒は左の三名でこれに對しては更に特別の表彰をすることに決定した

大浦村　愛川なか子
內郷村　百足はる子
赤井村　矢野よさ子

山崎氏南米へ

植田町植田水力電氣會社土木課主任山崎安技師は大正十年六月着任以來八ヶ年間同社の土木課主任として第一人第二兩發電所建築の功勞者であるが今回土木建築研究のため遠く南米ブラジルへ赴事となり四月十日解纜モンテビデオ丸にて橫濱港を出帆一路南米に向ふ筈

尼子亭主催の 參拜團体 申込み殺倒

植田平町尼子亭吉田直之助氏の主唱に係る伊勢、京都、奈良、名古屋方面の巡拜團体旅行は僅か二十九圓五十錢の少額で一般に歡迎され申込み人殺倒の盛況を示してゐるが日程は二月廿日午後一時廿一分晴雨に拘はらず平驛を出發し第二日目は名古屋より中京各地の名所、神佛を參拜し二十五日京都を名殘りに午前三時出發廿六日朝東京驛着解散の豫定

かみくづ

◆モウいゝ年をした男だが眞面目に友達の閨を聽ききはつてるのがある、その聽くことが好い「アノねその女の何ね、なんだよ女のその、あれが月に何度あるものだらう」◆變なことを調べると探つて見るとなんでも或藝者に交渉談判を開いたが支那を相手の外交のように、いつまでもラチがあかずに、談判の度に擊退されるからだと解つた◆オイこの新聞を見て心當りのある藝者は罪なことをせずに早く片付けたほうが却つて亡者も浮ばれるといふものだぜ蛇でも生殺しは祟るといふぢやないかアノ勢ひでは今、血を見なけりや納まりそうもなさそうだ、物騷な世の中だね◆處が、これを聽いて今時の藝者には珍しいとヒドク感心した男が「乃公出でずんば」と意氣込んでセッセと通ひつめてるといふから、これが三角關係と言ふのか、それとも夫婦犯か

▼白菜種子▲
特選結球 芝罘白菜　一袋十錢　一合五十錢
支那原產…品種純良…結球容易
改良結球 福島白菜　一袋二十錢　一合一圓
芝罘白菜ノ改良…種採種嚴格…
結球確實
園藝種苗委託販賣者一町村一名募集
福島縣農會御用
東白河農產學校敎諭
園藝種苗生產販賣　川原田次郎
郡山市字池臺

レコードハ此のマーク！を
HIS MASTER'S VOICE
TRADE MARK REGISTERED
店員募集
肉聲のビクターレコード
販賣店　會田時計店
平町四丁目（電話三六三番）

安全第一
諸債券、公債ノ御用ハ迅速簡易ヲモツトートスル弊店ヲ精ニ御利用ノダサイ
營業課目
勸業債券　復興債券　公債其他　兩替　金融
質物一般　取扱
多田井商店
平町大工町

年末年始の御贈答品は是非
銘酒 雪の盛 瓶詰
へ御用命下さい
永山酒造店小賣部
平町四丁目（平驛通り）
電話二〇七番

新築移轉
耳、鼻、咽喉科
合津醫院
平町仲田町七一（電話五五九）